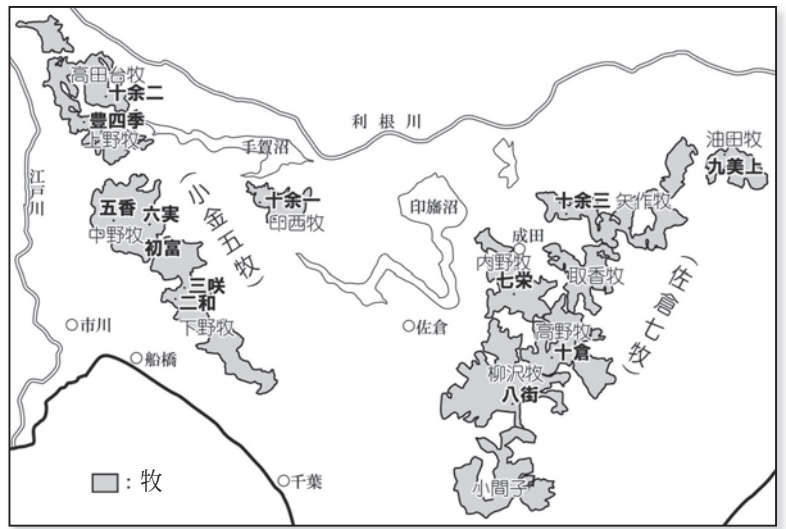


八街歴史探訪(39) 明治時代の八街②

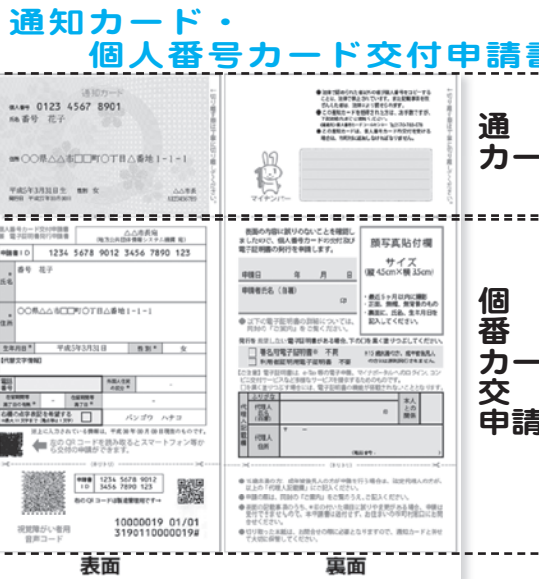


小金牧・佐倉牧と開墾地

明治2年から東京府によって進められた下総開墾事業は... 江戸時代、江戸城下には大名や幕臣(旗本、御家人)、それらの家臣となる武士、そして町人たちが多く住んでいました。徳川幕府の崩壊後、国元へ帰る大名たちがいる一方で、江戸に残された幕臣たちも多くいました。徳川家の領地も大部分が減らされたことから、残された幕臣たちはそれまでの収入の大部分が失われ、深刻な生活苦に見舞われました。一方の町人も多くが武家を相手に商売を行っていたため、稼業を失うなどの「無

産」となる人々が多かったのです。明治時代に入って間もない時期の江戸周辺には、そのような「窮民(きゆうみん)」と呼ばれる人々が多く存在していました。明治新政府は、「窮民」への対策として下総地域に広大に存在する小金牧と佐倉牧に着目し東京府に開墾事業を命じました。江戸時代には徳川幕府の御用馬生産の牧であった小金・佐倉牧を開墾していき方針を打ち立てたのです。明治2年4月20日に東京府から明治政府へ提出された「下総国牧々開墾大意」には「不毛之地開墾等之業ヲ以広く窮民ニ生産ヲ与へ」(釈文・不毛の地(註)小金牧・佐倉牧)で開墾の業をもって多くの窮民たちに生産を与え」とあります。つまり小金・佐倉牧に「窮民」たちを移住させて開墾事業に従事させ、生産性のある仕事を与えることが目的だったのです。下総開墾事業とは多くの「窮民」たちを救済するために立てられた方策であったことがわかります。

通知カード・個人番号カード交付申請書



通知カード 個人番号カード交付申請書

個人番号カードの交付申請取り消し

個人番号カードの交付申請

通知カード・個人番号カードのお受け取りはお済みですか

平成27年10月5日時点で八街市に住民登録をしている方で、現在、通知カードを受け取っていない方は市民課で保管しております。また、出生された方、海外から転入された方、通知カードの再交付手続きなどをされた方の通知カードは簡易書留で郵送してありますが、受け取りができなかった場合は、郵便局で保管期間経過後、市民課で保管してありますので、早めに受け取りをお願いします。

通知カード

お持ちいただくもの

個人番号カード

マイナポータル

河川清掃の参加者を募集

印旛沼水質保全の一環として、鹿島川上流の清掃活動を実施します。11月10日(金) 午後2時〜 集合場所 荒地集会所 (大谷流970番地付近) 環境課 443-1406

年末調整などの説明会を開催

成田税務署が、源泉徴収義務者の方を対象とした「平成29年分の年末調整のしかた並びに法定調書及び給与支払報告書の提出について」の説明会を開催します。11月14日(火) 午後1時30分〜 中央公民館 成田税務署 0476-28-5151

やちまた教育の日月間事業 ひまわり絵画展

市の花「ヒマワリ」をテーマにひまわり絵画展を開催します。期間中は、市内の小・中学生などの作品を展示します。11月11日(土)〜26日(日) 午前9時〜午後9時 月曜日休館・祝日開館 中央公民館 中央公民館 443-3225

記号の見方 時日時 場会場 内容 対象 定員 費参加費 申し込み 締め切り 持ち物 問い合わせ 444-0815